

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
361	個人山行	無雪期ハイキング		八ヶ岳	蓼科山	6/1	6/2	6/1湖野辺6:30(車)=相模原IC=諏訪IC=9:50蓼科山7合目登山口10:15…馬返し…12:20将軍平…13:10蓼科山13:10…13:30…14:15将軍平…馬返し…15:30蓼科山7合目登山口15:50(車)=16:20リゾートホテル蓼科(泊) 6/2ホテル9:00=9:30草草峠9:40…10:10白駒池入口…(白駒池周遊)…11:15白駒池入口…11:45草草峠12:00=清里=15:00須玉IC=相模原IC=17:20湖野辺	「蓼科山」山行、曇空の多い天気ではあったが、ガスってない空気が澄み切り、特に天狗ノ窟展望台からの景色には皆感激しました。又、山道には残雪があまり注意深く探くと6月2日は雷雨の予報あり、天候不順のため、安全面を考慮して白駒池周辺のハイキングに変更しました。
362	個人山行	講習/岩トレ		奥武蔵	日和田岩	6/2	6/2	日和田岩において、運動靴またはトレッキングシューズでロープワークのトレーニングを実施	雨もあがり、ヒマラヤ山行を想定した装備とロープワークで所定の訓練を完了し、併せて親睦もはかることができた。
363	アルパイン企画部山行	岩登り(アルパインクライミング)		奥秩父	二子山中央稜	6/2	6/3	6/2 道の駅両神温泉P(仮眠) 6/3 P7:00…二子山中央稜取り付き7:30…終了点11:30…尾根道…14:00P	天候は快晴で、他に1パーティが先行していたが途中で追い抜いた。岩の状態は良く支点が以前より増えている感じがした。すでに新緑は過ぎて少し暑かったが核心の3ピッチ目も順調にクリアーできたのは、レベルの揃ったメンバーによる登攀で楽しみながら登ることができた。
364	個人山行	無雪期ハイキング		奥多摩	御岳山	6/3	6/3	御嶽9:53(バス)=御嶽山ケーブル下…ケーブル駅=御嶽山山頂駅…御嶽山…御嶽山山頂駅=ケーブル駅…御嶽山ケーブル下バス停=中野…14:00御嶽	視覚障害の方が一緒ということもあり、ゆっくり歩いた。バスを途中で下車して多摩川沿いを歩き、黒いおそばを食べて御嶽駅まで歩いた。
365	ハイキング企画部山行	無雪期ハイキング	その他	富士・御坂	三国山	6/3	6/3	町田5:51=松田6:50=7:23御殿場(タクシー)=平野8:30…切通峠…三国山10:30=12:00…樺木山…大洞山12:20…立山…14:20籠坂峠=御殿場16:24=新松田=町田	天候に恵まれて雄大な富士山をまじかに見ることができました。目的であるサンショウバラにはまだ咲いていない残念がありました。御殿場より平野登山口までのタクシー料金は¥8000です。
366	個人山行	無雪期ハイキング		上信越	湯ノ丸山	6/3	6/3	町田6:10(車)=小諸IC=地蔵峠10:00…あずまや…11:15湯ノ丸山…北峰往復…鞍部…地蔵峠13:45=町田	山頂付近では身をさすような冷たい風が吹いていました。
367	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	塔ノ岳	6/3	6/3	渋沢6:48=7:20大倉…11:00塔ノ岳…14:30大倉	天気が良く暑かった。一人での歩荷は何も楽しいことがなく、辛かった。
368	個人山行	講習/岩トレ		伊豆・箱根	湯河原幕岩	6/3	6/3	9:00~14:00(午前中、正面壁「クワ」 「ボニテ」)、午後は茶ヶ崎ロック「サンセット」「インチキするな」などの練習	新緑がとてきれいな中、風にふかれて気持ち良い練習ができた。
369	個人山行	山スキー	守屋山と乗鞍岳山スキー場	北アルプス	乗鞍岳	6/3	6/4	6/3町田6:00=相模湖IC=諏訪南IC=杖突峠11:45=分杭平12:30…守屋山東峰13:15…分杭平=杖突峠14:45=松本=乗鞍高原17:00(泊) 6/4乗鞍高原8:30=肩の小屋山9:30…朝日岳11:30…位ヶ原山荘13:30=乗鞍高原14:30=松本IC=町田	例年になく残雪が多く、今シーズン最後の春スキーが楽しめました。
370	ハイキング企画部山行	無雪期ハイキング	誕生月山行	大菩薩	大菩薩嶺	6/4	6/4	町田6:15(車)=8:20上日川P8:35…福ちゃん荘9:16…大菩薩峠10:16…大菩薩嶺11:09…上日川分岐11:16…11:53…福ちゃん荘12:40…13:00上日川P=大菩薩の湯=町田	お天気にも恵まれ、メンバーにも恵まれ、楽しい山行でした。予定タイムより1時間以上早く下山、温泉にゆっくりはいることができました。拙いリーダーでしたがメンバー皆様のお陰で無事任務遂行できました。本当にありがとうございました。
371	ハイキング企画部山行	無雪期ハイキング	その他	丹沢	湯船山稜	6/4	6/4	駿河小川7:50(バス)=8:20明神峠8:30…9:15湯船山…10:30逢坂峠…11:30世附峠…不老山12:24…12:45…番ヶ平13:14…14:40…15:08向河原バス停15:15=谷峯=新松田	爽やかな風が吹き抜けて気持ち良い一日だった。湯船山稜の岩田翁の手製道標も少し色褪せていたが健在。サンショウバラはピンク色に縁どられた清楚な花がたくさん咲いていた。不老山からの下山路は荒れた急坂が多いが、それ以外は歩きやすく癒しの尾根道だった。
372	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	檜洞丸	6/4	6/4	町田6:00(車)=西丹沢自然教室7:50…用水沢出合8:15…9:30大越路9:45…小笠…大笠11:45…12:15…檜洞丸12:50…13:20…展望園地…ゴウラ沢出合…16:30西丹沢自然教室=町田	用水沢ではミソカザエの出迎えを受けた。夏鳥のホトトギス、ツツドリも渡って来て泣き声を聞かせてくれた。小笠、大笠の付近ではトウゴクミツバツツがが見事だった。シロヤシオもころうじて残っていた。西丹沢ICの駐車場が満車の時はすぐ先のキャンプ場が利用できる540円。
373	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	丹沢山	6/4	6/4	渋沢=大倉6:25…(大倉尾根)…10:00塔ノ岳…11:15丹沢山…13:00塔ノ岳…(大倉尾根)…15:25大倉=渋沢	ツツジの見頃は終盤。トウゴクサバノオ、マイヅルソウ、クワガタソウなどが咲いていた。
374	アルパイン企画部山行	講習/岩トレ	セルフレスキュー訓練	丹沢	大倉山岳スポーツセンター	6/4	6/4	セルフレスキュー訓練9:00~17:00 1.フリクションノット 2.登り返し 3.懸垂下降 4.ローワダウン(けが人を下ろす)	基本的なことを中心に行なった。よい訓練であったと思う。場所を専有することは訓練のためにはよかつたが、使いやすさという点では難点もあり、来年の実施場所については要検討である。
375	ハイキング企画部山行	縦走(1泊以上)	縦走を目標とした山行	奥多摩	西谷山〜榎ノ折山	6/5	6/6	6/5町田6:05=八王子=青梅=8:38奥多摩=鍾乳洞9:30…10:15一石山…11:10金袋山…ウトウの頭…タワ尾根の頭…13:50林道標…西谷山…15:30西谷避難小屋(泊) 6/6避難小屋5:20…七跳山…三ツツケ…7:00分岐…8:30蕎麦粒山…日向沢の峰10:15…長尾ノ丸…榎ノ尾山…13:45榎ノ折山…15:15清東橋=川井=八王子	青梅のホーム内のトイレは前方、電車の停車中は中ほどの注意。小川谷林道は、一石山神社で通行止め。タワ尾根は、ミズナラ、ブナ、の古木が多く緑豊か。西谷山山頂西側にミツバツツジが満開で華やかだった。避難小屋脇に水が流れ、宿泊しピーターが、小屋を愛し清潔にしていた。長沢背後は地形、尾根を確認して歩いた。
376	個人山行	無雪期ハイキング		上信越	鳥甲山・岩菅山	6/5	6/7	6/5新百合ヶ丘13:00(車)=高坂SA15:00=20:00ムジナ平登山口(仮眠) 6/6登山口5:20…9:00白クラの頭…鳥甲山11:30…12:00…16:30屋敷登山口…16:50ムジナ平登山口=18:00高天原ホテルタキモト(泊) 6/7ホテル6:00…6:20聖平登山口…岩菅山10:00…10:30…13:30登山口…渋温泉15:00…15:45=20:00高坂SA=22:30新百合ヶ丘	6日は急登と屋敷への急な下山路に苦しめられコースタイム以上に時間がかかった。天候に恵まれ、素晴らしい眺めと、イワウチワ、シラネアオイ、アズマシキナグなどの花を楽しんだ。白クラの頭からの下りには残雪があった。7日は曇っていたが、雨が降り出す前に下山できた。岩菅山山頂からは霞んではいしたが、妙高連山、後立山、立山、剣岳などが眺められた。
377	個人山行	無雪期ハイキング		東北	会津・蒲生岳	6/8	6/9	6/8町田6:02(ロマンスカー)=新宿6:35=6:49東京7:00=8:10越後湯沢(レンタカー)=小出IC=11:00要書山登山口12:30…要書山13:30…14:00…15:00要書山登山口=只見見民宿(泊)民宿きよお 電話0241-82-2302 6/9民宿8:00=久保登山口8:30…蒲生岳10:30…11:00…13:00久保登山口=温泉14:30=越後湯沢18:28=19:52東京=町田	要書山は町の裏山の存在で軽い気持ちで臨みましたが、登山口を間違えました。本来は宮沢登山口を計画しておりましたが、南尾根をピストンしました。なぜ間違えたのか皆で考え、翌日只見見民宿の商工観光課に出向き教えていただきました。地形図に100mの距離で鳥居が2つあり思い込みから間違いました。標高・町から近いなどの山は登山口確認がいかに大切か認識し、反省することが多かったです。
378	個人山行	無雪期ハイキング		東北	森吉山・秋田駒ヶ岳	6/8	6/10	6/8大和下和田20:00=東北自動車道・安積SA(泊) 6/9SA00=盛岡IC=R46=駒ヶ岳八合目P9:00…12:15阿弥陀池…男女岳…13:00男岳…P1364…樺岳…14:30男女岳…8合目P16:00=玉川温泉=東北自動車道SA(泊) 6/10東北自動車道SA=大和下和田	梅雨の合間の晴天に恵まれた。ミヤマキンバイ、ショウジョウバカマ、シラネアオイ、ミヤマシロネの花々と青空・残雪のコントラストが美しくかった。翌日は東北地方全体の天候の崩れが予想されたので森吉山の山行は中止した。
379	個人山行	無雪期ハイキング		中央アルプス	小秀山・南木曾山	6/8	6/10	6/8橋本21:30=相模原IC=飯田山本IC=登山口避難小屋(泊) 6/9登山口7:40…金時ノ洞窟…10:00南木曾岳10:30…13:30登山口=乙女高原キャンプ場(露營) 6/10キャンプ場5:30…6:50夫婦滝…9:00二ノ谷・三ノ谷分岐…第二高原…小秀山10:40…11:20…分岐…三ノ谷分岐…14:30登山口=町田	二百名山の小秀山は滝巡りをしながら、急登続きの二ノ谷コースから登り、石橋花の咲く草原状の登山道が続き、御嶽山の大展望の山頂に著く。案内には最も難所を「カモシカ滝」としているが左右樹林なので狭い尾根でも問題無し。岩壁の下りの方が危険。下は三ノ谷コースを歩くが変化の無い登山道です。
380	個人山行	無雪期ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	6/9	6/9	八王子7:57=高尾=8:10高尾山口8:50…(6号路)…11:08高尾12:08…(1号路からびわ湖道)…14:08清滝	白や薄ピンク色のセッコクの花だけでなくイナリソウも見られました。ライカスラ、ミヤマカタバミ、イワカガミ、イタダキハダ、エゴノキ、高尾山は自然の宝庫、気持ち良く楽しく登れ、素晴らしい景色を再確認しました。集合場所が解りやすく、高尾山口駅にした方が良かった。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
381	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	大山	6/10	6/10	玉川学園前=栗野8:55(バス)=ヤビツ峠8:45→大山10:55→11:15→見晴台12:05→12:30→12:50阿夫利神社下社→13:25大山ケーブル駅(バス)=伊勢原=玉川学園前	ヤビツ峠行8:55のバスは余裕をもって行った積りだったが、長蛇の列。3台目に乗ったが座れなかった。涼風が心地よく快適な山行だった。
382	ハイキング企画部山行	無雪期ハイキング	縦走を目指した山行	奥多摩	鷹ノ巣山	6/10	6/10	町田6:06=八王子=立川=青梅=8:12奥多摩(タクシー)=9:10奥多摩→11:10鷹ノ巣山避難小屋→12:00鷹ノ巣山→16:45奥多摩=18:50町田	注意事項 すれ違う人に「楽しそうですね」と言われた。確かに賑やかで楽しい山行でした。
383	個人山行	無雪期ハイキング		奥秩父	両神山	6/10	6/10	西武秩父9:00(車)=日向大谷P10:00→12:00清滝小屋→14:00剣ヶ峰→七滝沢→16:45日向大谷P	梅雨の晴れ間に新緑の山に登ることができた。清滝小屋から先は道場があって傾斜も急になるが足場は安定している。下りの七滝沢コースは足場の悪い崩れた道があり沢の高巻き道なので注意が必要で意外と時間がかかる。雨の直後は避けた方が良い。
384	個人山行	無雪期ハイキング		伊豆・箱根	西伊豆・土肥港～浮島	6/10	6/11	6/10町田6:36=小田原=熱海=三島=8:55修善寺9:25=土肥港10:35→大門→駿豆学園→小下田→小峠→16:40宇久須(泊)民宿まきば0558-55-0622 6/11宿8:00=黄金崎=浦上8:35→網屋分岐→田子→浮島14:10=15:50修善寺=三島=19:30町田	お天気に恵まれ 通り崎、丸山、廻り崎、今山、燈明ヶ崎の4コースを歩き、山の上からの視点により、伊豆の綺麗な海岸線と神の島を一望することができました。とても楽しい山行でした。
385	個人山行	縦走(1泊以上)		奥秩父	和名倉山	6/10	6/11	6/10八王子6:35=7:49塩山(カクシ)=将監峠登山口9:10→牛王院下→将監峠11:00→山ノ神山→東仙波13:40→二瀬分岐→和名倉山16:00→16:20二瀬分岐(幕営) 6/11二瀬分岐5:30→北ノタル→造林小屋跡7:40→反射板跡地→10:40秩父湖バス停=西武秩父=東飯能=八王子	和名倉山より秩父湖に向かってしばらくは苦むした原生林で静寂の中の道を楽しみました。シャクナゲは終わりがけでしたが、それでも綺麗でした。
386	個人山行	無雪期ハイキング		日光・那須	鳴虫山・男体山	6/10	6/10	6/10小田急相模原5:15=代々木上原=北千住=南栗原=9:16東武日光9:30→登山口9:55→神主山10:35→鳴虫山11:45→12:10→13:45登山口→東武日光14:35(バス)=中禅寺温泉・山の宿すぎもと館(泊) 6/11宿6:00(宿の車)=二荒山神社登山口6:10→四合目7:15→八合目8:55→男体山9:40→10:30→13:00登山口→宿(入浴)→中禅寺温泉バス停14:50=15:25東武日光	初日は鳴虫山で足慣らし。二日目は男体山に登拝。登山道は南斜面でよく日が当たって暑いの、できるだけ、涼しい早朝からスタートするのが良い。開門は6時。途中、満開のシロヤシオと眼下の真っ青な中禅寺湖が美しかった。快晴で、山頂からは山屋同定をしながら360度のパノラマを堪能した。
387	個人山行	縦走(1泊以上)		大菩薩	小金沢連嶺(石丸峠～小金沢山～滝子山)	6/10	6/11	6/10町田6:06=八王子=7:38甲斐大和8:10(バス)=8:46石丸峠入口バス停8:55→石丸峠10:00→小金沢山11:30→15:00湯ノ沢峠避難小屋(幕営) 6/11湯ノ沢峠6:40→ハマイバ丸→大谷ヶ丸9:00→滝子山11:00→14:20初狩=八王子=町田	登山道はきれいに整備されていて標識もしっかりしていた。富士山を愛でながらのまったり山行でした。
388	個人山行	無雪期ハイキング		九州	尾鈴山・傾山・湧蓋山・由布岳・鶴見岳・英彦山	6/10	6/17	6/10相模原(車)=東名高速=中国自動車道=東九州自動車道= 6/11=都農IC=尾鈴登山口 6/11P7:00→正面登山口8:15→尾鈴山9:50→長崎尾10:30→シャクナゲ千本林11:00→12:30P 6/13黒仁田6:10→九折越6:50→傾山8:30→九折越8:50→9:20黒仁田 6/14筋湯温泉P6:10→ひぜん湯6:30→涌蓋山8:15→ミソコぶし山9:30→11:00筋湯温泉P 6/15鳥居7:00→大男火売峠7:20→鶴見岳8:30→東登山口10:10→由布岳12:30(東峰と西峰廻る)→ウグエ→合野嶺15:00→15:30正面登山口 6/16網鳥居7:00→奉幣殿7:30→中岳8:45→宿岳→鬼影9:50→12:20網鳥居=九州自動車道=山陽自動車道SA(泊) 6/17SA=伊勢湾岸自動車道=東名高速=圏央道相模原IC	天気のお恵まれ金山登ることができました。由布岳、鶴見岳、と英彦山は大分県の山の会の方と一緒に上りました。傾山は短いコースと変えました。見晴らしの良いコースで感嘆しました。(大分方に教えてもらい)。湧蓋山はコースを間違えました。
389	個人山行	無雪期ハイキング		中央沿線	滝子山	6/11	6/11	町田5:30(車)=桜森林公園P7:45→(寂ショウ尾根)→滝子山10:15→10:45→道証地蔵12:15→桜森林公園P12:45=町田	寂ショウ尾根は、取付きがややわかりづらいが、登山道はよく踏まれている。上部は岩稜帯が続くものの三点確保の基本を守れば比較的容易に登れる。曲沢峠付近の沢沿いの登山道は片断のざれた箇所が多く通過に注意が必要。
390	ハイキング企画部山行	無雪期ハイキング	グライス登山学校	丹沢	塔ノ岳	6/11	6/11	町田6:06=6:44沢沢6:48=大倉(計量)7:30→見晴茶屋(心拍数記録)→塔ノ岳(心拍数記録)→花立山荘(心拍数記録)→塔ノ岳(心拍数記録)12:20→13:15→(大倉尾根)→16:00大倉	行動中は、汗をかいても塔ノ岳山頂は寒くて防寒具を羽織った。1名、足つりの場面もあったが服薬後は歩行可能。12*。から24*の荷重で重さを経験。帰路は緑濃い尾根の自然を眺めて来た。
391	個人山行	無雪期ハイキング		上信越	湯ノ丸山	6/11	6/11	町田6:20(車)=相模原愛川IC=小諸I=地蔵峠9:30→キャンプ場(幕営) つつじ平鐘分岐10:20→湯ノ丸山11:20→角間峠12:30→旧鹿沢スキー場14:50→つつじ平15:40→地蔵峠16:20=小諸IC=相模原愛川IC=21:00町田	天候にも恵まれ新緑のすばらしい山行が出来ました。レンジつつじの開花は少し早かった。
392	個人山行	無雪期ハイキング		奥武蔵	丸山～金昌寺	6/11	6/11	町田5:55=八王子=東飯能=7:55芦ヶ久保8:50→大野峠11:00→丸山12:00→奥の森→金昌寺14:00→14:14→52→15:20西武秩父15:38=東飯能=八王子	丸山山頂展望台は工事中のため登ることができず、武甲山は木の隙間から眺めました。
393	ハイキング企画部山行	無雪期ハイキング	スケッチハイク	東北	斉藤山・伝上山(南会津)	6/11	6/12	6/11町田6:39=11:02会津田島(宿の送迎バス)=宮床温泉12:05→14:15→15:20志々木温泉泊(きゆり荘) 6/12宿8:00(宿の送迎バス)=8:45斉藤山登山口8:55→斉藤山、会津長野13:55=14:02会津田島15:43→17:30下今市17:32=北千住19:02=代々木上原=20:26町田	
394	アルパイン企画部山行	沢登り	公開沢登り講習	丹沢	大滝沢マスキ嵐	6/11	6/11	町田7:06=新松田(臨時バス)8:06=大滝橋9:15→林道・登山道分岐P9:30→入渓点10:30→880m二俣13:50→登山道15:00→16:00西丹沢自然教室=山北=新松田=町田	梅雨スタート週でしたが、天候に恵まれました。沢登りの確認事項をおさらいしつつ、安全第一に進行の注意点・懸垂下降などを確認しました。受講生、スタッフ共に、足まみが揃い、充実した沢講習が出来ました。
395	個人山行	縦走(1泊以上)		南アルプス深南部	小無間山～大無間山～大根沢山	6/12	6/14	6/12藁野15:00=新静岡IC=明神橋=19:00畑塚第一ダムP(仮眠) 6/13畑塚第一ダムP4:30=畑塚第二ダム付近(田代第7トンネル手前)P→明神橋4:45→(小無間北東尾根)→小無間山10:00→大無間山12:10→12:30→三方嶺13:40→15:50アザミ沢のコール手前1920m(幕営) 6/14テンプル4:40→大根沢山6:40→(大根沢北東尾根)→田代沢の頭8:30→明神谷林道起点10:30→白樺荘12:45→13:00P	取付きは明神橋たもと階段から、鉄塔までザレた急斜面だが巡視隊のためロープがある。マーキングはしっかりあるが、大無間山～大根沢山は崩壊地の縁なルートが多分かりにくいので、尾根筋を外れないよう注意。水場はあやしいので、水を担いでいく必要がある。畑塚ダムの辺りは携帯が圏外。
396	個人山行	無雪期ハイキング		東北	田代山(南会津)	6/14	6/15	6/14相模大野15:30(車)=相模原愛川IC=20:50松枝岐キャンプ場(幕営) 6/15キャンプ場4:45=馬坂登山口9:45→帝釈山6:25=6:40→田代山7:50→8:40→帝釈山9:50→10:15馬坂登山口=松枝岐温泉=西那須野IC=相模大野	前回お世話になったキャンプ場が気に入ったので取って馬坂登山口から登る。登山口でオサバ祭り10周年記念バッチを頂く。帝釈山山頂からの観音岳、越後駒ヶ岳、会津駒ヶ岳→そしてオサバの群生。田代の温泉に映るミツバオウレン、タケヤマリンド、チングルマ、ワタダ、ヒメシャクナゲの花々に目を奪われながらのんびり木道を歩く。
397	個人山行	講習/岩トレ		丹沢	広沢寺	6/15	6/15	広沢寺岩場で、ロープワーク、マルチピッチなどの訓練	天候に恵まれ、所期の目的を実施できた。
398	個人山行	無雪期ハイキング		上信越	根子岳・四阿山	6/16	6/17	6/15町田15:30=あき野のIC=長野道=21:00ロジック(泊) 6/16ロジック7:30=菅平牧場P9:00→四阿山12:00→根子岳14:00→菅平牧場15:20→ロジック(泊) 6/17ロジック7:30=カヤの平9:20→北下平温泉→カヤの平11:20→ロジック14:30=長野道=あき野のIC=20:30町田	2日間は初夏の暑い快晴の下、新緑が眩しい景観だった。四阿山、根子岳では、レンジつつじ、ムラサキヤシオ、イワカガミ、スズラン、アズマギク、ペニバライチャクソウなど沢山の花に逢った。大勢の登山者で賑わっていた。木島平のブナ林では、雪解けが終わった後のみずみずしいブナの群生が素晴らしい。花も、キザガサウ・シヨウゴウバカサ・センノウ・エンレイソウ・ペニバライチャクソウ・ツバメオモト・フデリンドウ・リュウキカ・カニコウモリ・サンリソウなどに花逢に出逢うことが出来た。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
399	個人山行	無雪期ハイキング		上越	苗場山・小松原湿原	6/16	6/18	6/16相原20:30(車)=高尾山IC=塩沢石打IC=津南0:30(仮眠) 6/17津南6:00=小沢沢三合登山口7:30=苗場山11:00=11:45=神楽峰13:00=霧ノ塔15:20=17:50小松原避難小屋(泊) 6/18避難小屋7:10=中ノ代7:55=金城山9:10=見倉登山口P10:20=日掃り温泉(小沢沢温泉楽楽館)=相原駅	今年は残雪が多く、苗場山の湿原も残雪に覆われていた。雪渓がなくなった登山道沿いではイワカギミ、シラネアオイ、ムラサキヤシオツツジ、ミネザクラ等が楽しめた。小松原分岐からの雪渓は踏み跡なく、残雪と登山道のミックスのため、ルートファインディングに注意が必要で予定より時間を要した。
400	アルパイン企画部山行	沢登り		東北	駒駒 江合川 保呂内沢 西ノ股沢～本流下降	6/16	6/18	6/16東京(バス)23:40= 6/17 古川6:43=鎌内沢林道堰堤9:50=保呂内沢10:25=西ノ股沢12:40=14:10Co885m(泊) 6/18 テン場8:50=Co700m付近大滝10:50=テン場13:30=右岸踏跡=入浜点15:20=15:40P	二度目の正直になりませんでした。宮城と秋田の県境山猫森を源流とする保呂内沢は原始のブナ林と豪雪に磨かれたスラブ地形が特徴の渓です。西ノ股沢中流まではヒタヒタ歩きの沢旅が、それ以降はV字のスラブに滝が連続する厳しい険に変貌します。二日目滝登攀の連続で想定以上時間を要したので、Co690mの大滝で引き返し、西ノ股沢を下降しました。沢技術アップ最速の道は、雪国の沢を数多く継続的に進行することだと思います。荒尾湖右岸にバイパスができ鬼首までのアクセスが改善されました。
401	個人山行	無雪期ハイキング		中央沿線	宮地山～セーメーバン	6/17	6/17	町田6:29=八王子=7:44橋本8:18=8:37奈良子入口=林沢戸入口8:55=9:45用沢分岐=宮地山10:50=11:20=12:40大谷山分岐=12:10セーメーバン=14:00サクラ沢峠=14:30トズラ峠=権見落し=16:20浅利小前バス停=大月=町田	ヤマレコから情報を得て、GPSで確認しながら歩きましたので全く道迷いは有りませんでした。落ち葉も多いですが薄っすらと登山道は分かります。宮地山へは特に急勾配の登り、登り下りの急なことに低山ながら疲れます。高の丸あたりからやっと展望が開けます。
402	個人山行	無雪期ハイキング		富士・御坂	愛鷹山・位牌岳・袴腰岳	6/17	6/17	愛甲石田6:40(車)=新東名高速/長泉・沼津IC=水神社8:25=位牌岳11:40=袴腰岳13:00=愛鷹山14:00=16:00水神社=18:00愛甲石田駅	歩き始めは暑くバテそうだったが位牌岳以降は涼風が吹き抜けて快適なハイキングだった。駿河湾の眺望や紅ドウダンツツジを愛で、木いちごを摘んでオヤツとした。
403	個人山行	無雪期ハイキング		南アルプス前衛	甘利山～千頭星山	6/17	6/17	町田6:06=8:28並崎(タクシー)=甘利山登山口9:40=甘利山=千頭星山12:10=12:30=鳳凰山展望所=13:00千頭星山=15:10登山口15:40(タクシー)=16:10白山温泉	今年のレンゲツツジは4月の霜と雨により花数は少なく、ミおれかけ始めているがまだ美しい。千頭星山への途中のミツバツツジも鮮やか。鳳凰山展望所は急な下りの途中にあるが、観に取まった様で雄大だったし、足元のイワガタの群生も見事だった。
404	個人山行	無雪期ハイキング		中央沿線	倉岳山	6/17	6/17	八王子8:10=8:45梁川9:00=9:15唐栗橋=立野峠11:10=倉岳山11:40=12:30=13:00立野峠=14:05唐栗橋=14:25梁川14:58=高尾=15:37八王子	気温は27℃位の夏でしたが、立野峠手前の急登、倉岳山頂手前のザレ場の急登以外は、沢沿いのコースで微風もあり涼しく、快適な山行でした。
405	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	塔ノ岳	6/17	6/17	渋沢7:02=大倉7:30=(大倉尾根)=塔ノ岳11:15=12:10=(大倉尾根)=14:25大倉=15:00渋沢	
406	個人山行	無雪期ハイキング		身延	富士見山	6/17	6/17	町田6:10=甲斐やすらぎの宮10:00=御殿山分岐=富士見山12:30=13:00=16:45平須登山口	
407	個人山行	無雪期ハイキング		九州	宝満山	6/17	6/17	博多=天神=西鉄福岡大牟田線=都府楼(バス)=龍門神社登山口8:50=一の島屋=百段ガキ=中宮跡=分岐女道=宝満山11:00=11:50=男道=中宮跡=龍門神社13:30=都府楼	福岡市民に親しまれている山、次の山行のボッカを兼ねて歩いた。登山の面白くたくさん詰まったおもしろい山である。
408	都連山行	無雪期ハイキング		富士・御坂	三つ峠	6/17	6/18	6/17町田6:18=八王子=高尾=大月=8:43河口湖9:40=河口湖前10:00=母の白滝=鉄塔=13:45三つ峠山荘 アツモリソウ観察会14:30=保全作業16:00=16:30 絶滅危惧植物・アツモリソウ保護の学習19:30=21:00(三つ峠山荘) 6/18山荘=三つ峠山頂上往復(植物観察)8:30=7:00 安全講習会8:00=10:20 三つ峠山荘11:00=14:40三つ峠駅	「特定国内希少野生動物植物種」に指定されているアツモリソウが防護網の中でひっそりと咲いていた。可憐で清楚、全く偉ぶらない姿に感動した。またその保護のためにたくさんの方が関わり努力をされていることを学んだ。保全作業はアツモリソウの天敵、笹やテンニンソウの刈り取り作業を行った。三つ峠ネットワークの人もたくさん参加して作業を行っていた。
409	都連山行	講習		奥多摩	鳩ノ巣バンガロー	6/17	6/18	6/17 机上講習：セルフレスキュー、搬出技術、普通救命講習(消防署員によるAED講習)など。 6/18実践講習：岩場の通過技術、三点支持、ロープワーク。	
410	個人山行	無雪期ハイキング		上越	大源太山・飯土山	6/17	6/18	6/17成城7:30(車)=湯沢=旭原大源太登山口11:00=大源太山=(ピストン)=17:00登山口 6/18宿=登山口9:00=(負欠岩コース)=西峰=飯土山12:00=(尾根コース)=14:30登山口=成城	飯土山の負欠岩コースは岩壁のコースで登りがいのあるルートです。下りの尾根コースも半端ではないルートでしたが手ごたえのある山でした。
411	個人山行	講習/岩トレ		伊豆・箱根	湯河原幕岩	6/17	6/17	幕岩でクライミング7:00=13:00(シルクロード、いんちきするな、サンセット、アポロジニ、夕暮れ時、シンデレラ、シャワーコロン、マゾおけき、アリババ)	案内涼しく、空いていたので沢山練習できた。
412	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	弘法山	6/18	6/18	秦野9:00=権現山=弘法山=14:30秦野	
413	安全山行推進部山行	無雪期ハイキング	グラウス登山学校	丹沢	権現山	6/18	6/18	町田6:06=6:51新松田駅(臨時バス)=西丹沢自然教室8:40=西沢=権現山11:40=967m=14:35西丹沢自然教室=新松田	午後より天候悪化の予報から早く下山する為に、大滝沢からのコースを西沢から権現山に登るコースに変更した。権現山からの西丹沢自然教室への下山は難易度が高いコースではあるが、受講生が先頭で誘導、5個の難関を無事にクリアした。
414	個人山行	無雪期ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	6/18	6/18	町田6:48=八王子=高尾=7:40高尾山8:10=(稲荷山コース)=高尾山10:10=10:35=薬王院11:00=12:10=13:00高尾山口	午後の降水確率が当日の朝になって高くなったが、状況によりケーブルカーの利用も考え決断した。全く降らず気持ちの良い尾根道のハイキングとなった。
415	アルパイン企画部山行	沢登り		丹沢	小川谷廊下	6/18	6/18	町田6:50=丹沢湖ビジターセンターP8:10=小川谷出合=小川谷廊下9:15=中ノ沢=ワナバ沢=ヒエ畑沢=デッチ沢=壊れた堰堤13:30=中の沢経路=西丹沢泉の森P=丹沢湖ビジターセンター15:00=入浴=19:50町田	玄倉にゲートができたため車が入れなくなり、通行地点まで歩く時間が1時間くらい伸びましたが特に問題はありませんでした。水量が少なく通行しやすいおおいに楽しめました。年間を通して行きたい美しい小川谷です。
416	個人山行	無雪期ハイキング		富士・御坂	三つ峠	6/19	6/19	町田6:00=相模湖IC=河口湖IC=三つ峠登山口P8:30=三つ峠山10:20=御栗園山11:00=三つ峠登山口P13:00=河口湖=山中湖=19:00町田	御栗園山直下で「アツモリソウ」を見ることが出来ました。
417	個人山行	積雪期ピークハント/縦走		富士・御坂	富士山	6/20	6/20	愛甲石田5:40=富士宮5合目7:45=頂上12:00=富士宮5合目15:30=17:00愛甲石田	富士山の開山前だったが天気も良く穏やかな日だったので登山者かなり見られた。九合五尺以上は積雪もかなりあったがアイゼンは不要。
418	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	鍋割山	6/22	6/22	渋沢=大倉7:35=西山林道=後沢乗越=鍋割山12:15=12:50=後沢乗越=15:30大倉=渋沢	ヤマボウシが、花盛り。小丸尾根は自分の間、通行禁止との掲示があった。
419	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	三ノ塔	6/23	6/23	秦野=ヤギン峠8:55=富士見橋=二ノ塔=10:20三ノ塔=牛首=萩山林道=11:55大倉=渋沢	ヤマボウシやニシキウツギの花が目立ちました。
420	個人山行	無雪期ハイキング		奥多摩	都民の森～三頭山	6/23	6/23	町田6:56=八王子=8:14武蔵五日市8:22(バス)=都民の森=9:40森林館=11:00鞘口峠=三頭山12:20=13:40=14:00三頭ノ大滝=15:20都民の森=17:10武蔵五日市17:20=17:43拝島=八王子=18:35町田	今回の目的として選んだこのコースは、少々厳しい鞘口峠方面を行きにした。そして、帰りは、足に易しい(多少の岩場はあったが)三頭ノ大滝にしたことは良かったとおもいます。
421	個人山行	無雪期ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	6/23	6/23	高尾山7:30=(稲荷山コース)=8:05稲荷山=8:50高尾山=10:05城山=11:05景信山=12:45城山=13:50高尾山=(6号路)=15:00高尾山口=高尾=八王子=町田	

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
422	個人山行	無雪期ハイキング		奥秩父	小檜山	6/23	6/23	座間=町田6:40=榛山9:30…的石…鍋ヶ枝原…小檜山11:00～11:50…小檜峠…13:40榛山峠=グリーンロッジP…乙女高原…14:40グリーンロッジP=町田=座間	榛山峠に着くと、そこは涼風の吹く別天地だった。新緑が輝き、カッコーの鳴く高原の心地よさを満喫させてもらった一日でした。
423	個人山行	講習/岩トレ		伊豆・箱根	湯河原幕岩	6/23	6/23	秦野7:00=幕山公園P8:00=幕岩 桃源郷から茅ヶ崎ロック周辺で岩トレ8:30～14:00=秦野(サンセット、いんちきすな、アボリジニ、アリババ、シャワコロン、ニューアライ)	梅雨の中休みの晴天に幕岩で久しぶりの岩トレ。木陰は思ったよりも涼しかったが、脂肪を流した。
424	個人山行	岩登り(アルパインクライミング)		谷川	烏帽子沢奥壁 南後フランケ	6/23	6/24	6/23 鶴川17:15=20:45土合 6/24 土合=ベースプラザ3:40…南後フランケ6:40～11:40…6ルンゼ下降…南陵テラス12:40～13:10…ベースプラザ15:30=20:40鶴川	
425	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	塔ノ岳	6/24	6/24	小田急相模原5:42=6:20渋沢6:48(バス)=7:03大倉バス停7:05…(大倉尾根)…11:45塔ノ岳12:30…(大倉尾根)…14:50大倉バス停=渋沢	夏山縦走に備え20kgを背負って大倉尾根を登った。暑い・重いであったが、自分の現状を把握する事が出来た。登頂後専仏山荘にボッカした水10Lを寄付したら大変喜ばれた。他の方も同様になっていた様子。
426	個人山行	無雪期ハイキング		上信越	草津白根山	6/24	6/24	町田6:15(車)=相模原愛川IC=渋川伊香保IC=10:40駐車場11:00…13:30白根火山ロープウェイ山頂駅…本白根山12:25～13:00…鏡池…白根火山ロープウェイ山頂駅…14:40駐車場15:00=渋川伊香保IC=町田	噴火警戒レベルが2から1に引き下げられ、ロープウェイを利用する事なく白根レストハウス側の駐車場まで車で行くことができました。
427	個人山行	無雪期ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	6/24	6/24	町田13:55=高尾14:42=日影15:00…高尾山16:10～16:30…17:10高尾山駅…17:50高尾山口	
428	ハイキング企画部山行	無雪期ハイキング	新入会員歓迎山行	中央沿線	石老山	6/24	6/24	町田6:29=八王子=7:20相模湖7:26(バス)=石老山入口8:00…奇岩の道…10:00石老山…福寿院…石砂山12:40～13:05…14:15伏馬田入口(タクシー)=やまなみ温泉=16:17(バス)=16:44藤野=八王子=町田	山行日和に恵まれ和やかに交流が図られました。心配した山ビエルは殆んどい無く下山最終地点で少々いた位で被害に遭わずで良かった。やまなみ温泉も空いてゆくり過ごせました。
429	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	大山	6/24	6/24	秦野8:18=ヤビツ峠9:10…10:40大山…12:25唐沢峠…13:50不動尻…15:05玉翠楼=本厚木駅	三日間連続で東丹沢を歩きました。ヤマボウシの花を眺めるのには、このコースが最良のようです。
430	個人山行	無雪期ハイキング		富士・御坂	長者ヶ岳・天子ヶ岳	6/24	6/24	愛甲石田6:40(車)=白糸の滝P8:20(タクシー)=田貫湖北端登山口8:40=長者ヶ岳11:00～11:35=天子ヶ岳12:20=白糸の滝14:30～15:40=富士IC=愛甲石田	長者ヶ岳からは正面に田貫湖、富士山。北面には南アルプスの遠望が素晴らしい。2週連続で地元登山者からこのエリアの情報をたくさん貰えて、得をした気分の日行だった。
431	個人山行	無雪期ハイキング		北海道	旭岳	6/24	6/24	旭岳温泉…旭岳ロープウェイ9:00…安見平…旭岳ロープウェイ11:30…旭岳温泉	雨のため山頂は中止したが安見平一部雪があった花を見ることができた。
432	都連山行	無雪期ハイキング		陣馬・高尾	景信山	6/24	6/25	6/24高尾山口15:00…高尾山…丁平(ツェルト設置講習)18:00～19:00…20:30景信山(ピバーク) 6/25景信山5:20…高尾山…9:30高尾山駅	ハイキングリーダー学校の最後の実践講習。ナイトハイク、ツェルト泊の訓練をした。初めて自分1人でツェルトを設営し、快適な一夜を過ごした。有意義な講習だった。
433	個人山行	無雪期ハイキング		日光・那須	鬼怒沼湿原・鬼怒沼山	6/24	6/25	6/24代々木上原7:15=北千住8:12=9:59鬼怒川温泉10:15(バス)=12:00女夫淵温泉…14:15日光澤温泉(泊)電話0288-96-0316 6/25宿7:30…10:30鬼怒沼湿原南端…湿原散策…13:45日光温泉14:30(タクシー)=16:20鬼怒川温泉=18:30北千住	日光沢温泉はまさに秘湯。レトロだけで清潔なお風呂も食事満足。うっそうとした登山道を放つて広がる湿原は感動的で日光白根山、燈岳などもくっきり見えました。中年集団のエネルギーと笑い声で雨雲を吹き飛ばし、梅雨の晴れ間を満喫しました。夫婦割から鬼怒川温泉駅への最終バスは15:25なので川俣タクシーを予約するのが便利です。(ジャンボタクシー25,000円)
434	個人山行	無雪期ハイキング		富士・御坂	三国山稜周辺(踏査)	6/25	6/25	山中湖旭岳P10:00…三国山稜周辺尾根ルート(大洞山に向かう尾根道、三国山に向かう尾根道)…15:00踏査終了=道志の道=18:00町田	梅雨の間、運よく雨に降られず踏査出来た。踏査対象は、以前調査したエリアの取りこぼし部分を踏査した。登山道は荒れて倒木多く、踏み跡も殆どなく広い尾根道は、迷い易い難コースである。詳細地図には載せない事とする。GPS無ければ難コースである。又、新たに防火帯が出来ていて以前とは登山道が異なりコースは明確ではなかった。途中巨大なブナの大樹が見事であった。踏査中、山椒バラが観られた。
435	個人山行	無雪期ハイキング		上越	二王子岳・御神楽岳	6/26	6/27	6/26東京=9:01新潟(レンタカー)=二王子神社P10:50…定高山…二王子岳14:00～14:25…16:50二王子神社P=室谷かやぶきの宿(薬治) 6/27宿=御神楽岳登山口5:25…御神楽岳8:40～9:10…12:00登山口=新潟=帰京	二王子岳(にのうじ岳)からは日本海は望めなかった。マイズルツウ、シラネアオイ、サンカヨウ、白イワカガミなどの花が咲き誇っていた。御神楽岳は縦コースが面白そうだが室谷コースを登る。ヒメサユリのお出迎。登山口ではシラネアオイに出会った。室谷「かやぶきの里」[1種貸切(薬治2,000円/人)]は昔を思い出させる懐かしい古民家。
436	ハイキング企画部山行	無雪期ハイキング		日光・那須	日光前衛薬師岳・夕日岳・地藏岳	6/28	6/28	町田5:22=代々木上原=北千住=8:22東武日光8:30(タクシー)=細野峠9:15…薬師岳10:00…11:30三ツ目…夕日岳12:10…地藏岳…ハガタテ平…15:05古峯神社15:45(バス)=16:32東武新鹿16:51=18:15浅草	梅雨前線が停滞しており、当日の天気予報では行動予定の9時から雨が上がるとのギリギリの期待を持って臨みました。町田出発時から雨でした。東武沿線の駅ごとの状況はそれぞれ変化し一喜一憂していました。雨具装着判断は下町市とメンバーに伝えましたが、雨が上がりおりました。しかし歩行中の景色は雨でしたが、オノエラン、クリソウの大群落(千手ヶ浜)に行っただけで気分は晴れ、おやつタイムを設けられるほどのハイチゴと楽しめました。又この山域にはシラネアオイが多いことに驚きました。次回この山域の山行を考えます。
437	個人山行	無雪期ハイキング		北海道	神仙沼散策	6/28	6/28	大谷地入口9:00…神仙沼散策…11:00大谷地入口=ニセコ	神仙沼は東南アジア系ツアーが2組ほど行き過ぎた後は本当に静かで、朝霧が湖面に映り、澄み切った島の鳴き声、ワタシグのそよぐ湿地、はい松が横に(雪の重みで)生え、冷たい空気が神々しく感じられた。また、大谷地では北海道でも4カ所位で見られないワサシグ(笹の下に薄緑で名の通りふさふさとした羽)を、40キロも背負ったおじさんに出会い分けしてもらい、北海道の土産に、焼き竹の子、味噌汁、煮物、炊き込みご飯、と家族と味を堪能した。
438	自然保護部山行	無雪期ハイキング	自然観察会	尾瀬	至仏山	6/30	7/2	6/30新宿22:20(バス)= 7/1=尾瀬戸倉=5:30鳩待峠…9:00山の鼻小屋…尾瀬植物研究見本園…山の鼻小屋(泊)7/2山の鼻7:00…中田代十字路…ヨツバ橋…東電小屋…中田代十字路…山の鼻…14:00鳩待峠14:50(バス)=21:00新宿	鳩待峠到着時はひどい雨だったので、直接山の鼻に向かい、サンソウツウ、ルイヨウボタン、ウワミズザクラなどをゆっくり観察。山の鼻ビジターセンターで見てきた花や鳥の復習をし、午後は雨の中、研究見本園へ、二日目も降りたり止んだりして尾瀬原を観察。牛舎の先で大宮パーティーとばったり会って大歓声。今年はワタシグが数年ぶりの当たり年で、雨に濡れているのが惜しい。昼から開きだしたタケヤマリンドウは星のようにきれいだった。レンゲツツジは少なめだったがズミは満開。
439	個人山行	無雪期ハイキング		尾瀬	燈ヶ岳・至仏山	6/30	7/2	6/30町田22:25=22:53代々木上原22:55=23:31北千住7/1 0:10=3:18会津高原尾瀬口4:20=5:50御池6:40…8:10天神代…10:00三条の滝…元湯山荘…12:30電宮小屋(泊) 7/2 小屋7:00…ヨツバ橋…牛首分岐…11:00山の鼻…鳩待峠=戸倉13:30=新宿=町田	尾瀬も例年に無い残雪です。峠々、鳩待峠にも警察官の注意喚起あり。やはり大雨の中、時々、雷射しがある不安定な天候でしたので登山は断念。濁流と化した三条ノ滝、平ノ滝を覗き尾瀬原散策。裏庭林道ではアカヤシロ、尾瀬原では定番の花以外にレンゲツツジが目立ちました。